

2023-24 年度RI 会長 ゴードンR マツキナリー (スコットランド・サウス・クイーンズフェリー・RC) 第2820地区ガバナー大久保博之 (水戸RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023. 7. 13
第 2059 回例会

会長 鈴木崇久 会長エイト 島田洋次 幹事 照沼明美

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



7月は母子の健康月間です

会長挨拶 鈴木崇久 会長



皆様こんにちは。昨日、茨城キリスト教大学の見学会に参加して感じたことをお話ししたいと思います。

まず、講堂で全体的な大学の説明を受けた後、案内係の4年生の学生に従って学園内を見学しました。その後、講堂に戻り案内係の学生から学園生活、授業内容や就職活動について話を聞いて保護者側からの質問に答えてもらいました。そこで感じたことは、進路を決定しなければいけない時期が、私の学生生活の時代に比べて大幅に早くなっている事です。まず、小学6年生で、公立中学校か中高一貫校かを選択し、中学3年生で公立高校か私立高校かを選択し、高校2.3年生で進学か就職かを選択していますが、茨城キリスト教学園では実際は中学1年生、高校1年生の後半で既に進路別のクラスを選択しなければなりません。更に大学のカリキュラムを確認すると、現在は3年間でほぼすべてのカリキュラムの履修が終了することになっており4年生ではゼミの演習だけとなりました。実際に案内係の4年生の学生も現在はゼミの演習だけを履修しているとのことで、就職活動は既に終了しており就職先も複数の内定先の中から決定しているとのことでした。現在の就職活動の開始時期は3年生中に始まっていて、4年生になった当初から本格的な就職活動を行わなければならない事を考えると4年生の履修科目がゼミの演習だけというのも理解が出来ました。

振り返って40年以上前の私の記憶では4年生の7月に税理士の国家試験を受験し、その後1月までゼミの卒論作成を行い、3月に大学院入試に

臨んだ、という短期決戦的な学生生活でした。自分の進路の数ヶ月先も読めない時代に比べて、現在は数年先を見据えて準備を行う時代なのだと感じました。ただ、環境の変化が激しい現代において選択した進路と環境が数年後に一致しない可能性もあるので、環境に応じた複数の選択肢を準備する心の余裕があれば良いなと感じました。

例会報告

開会点鐘 鈴木崇久 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 宮田秀昇 親睦活動委員長

米山奨学生 銭 暁艶さん
ようこそいらっしゃいました。

出席報告 五末美奈 SAA

会員数	出席数	出席率
34	20	64.52%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日1名出席)	11	100.0%

本日の食事メニュー：豚しゃぶ

ここにこBOX 報告 五末美奈 SAA

目標 1,176,200 円
人頭分 28,000 円
トータル 188,000 円

幹事報告 照沼明美 幹事

【受信書簡・メール】

- ・日立 RC から創立 70 周年記念式典のお礼
- ・日立市スポーツ協会賛助会費のお礼
- ・太陽の子 夏の号

委員会報告

【山口憲生パスト会長】

前回の例会で行わなければなりませんでした。当クラブ定款と細則の改正です。本日例会の3週間以上前の6月8日例会で皆さんに通知していますが、その間、異議などはありませんでした。(資料を会員に配布して内容を説明) 本日記りました「クラブ現況報告書」は改正した内容になっていますので、確認いただき、了承願いたいと思います。

【社会奉仕委員会 菅原光雄委員長】

今年度も社会福祉協議会・ぶりっ茶実行委員会から「夏の食品無料配布会(頑張る子育て世帯・学生を応援!)」に係る協力依頼が、当クラブ平田伸一会員を通して届けられました。従前からコロナ対策マスク提供はじめ、いろいろな食品類を提供した実績があります。今回も当クラブとして協力したいと思っておりますので、7月20日の例会時にご持参いただくか、RC事務局・「美かの」さんへお届けいただければと思います。会員各位の協力をお願いします。

【鈴木崇久会長】

8月3日(木) ガバナー公式訪問の日程で、役員、関係者の集合は、10時15分までに日立オリジンパーク駐車場です。

【親睦活動委員会 宮田秀昇委員長】

7月30日(日) 日立港まつり花火鑑賞例会が開催されますので参加よろしくをお願いします。

入会式

氏名	白戸孝典 (しろと たかのり)
職業分類	システムエンジニアリング
勤務先	(株)日立産業制御ソリューションズ
役職	取締役
自宅	東京都台東区



皆さん、あらためまして、こんにちは。只今ご紹介いただきました白戸孝典と申します。

2017年から2020年まで、(株)日立製作所大みか事業所に在籍し総務を担当していました。その2020年、コロナウイルス感染が始まった頃に新幹線の車両を造っている山口県の笠戸事業所に赴任し、3年後、コロナウイルスの収束と共に、(株)日立産業制御ソリューションズに異動して

今の役職を拝命しました。私の前任の取締役もおりましたが、生憎コロナウイルス感染防止のための移動制限期間でした。今回、交代会員を拝命しましたので張り切って入会させていただきました。笠戸事業所では、昨年9月から転勤する3月まで福山東ロータリークラブに在籍していました。実は裏話があります。笠戸事業所では事業所長がロータリー会員だったので、あまりにも忙しくなり私が交代することになりました。しかし、結果的に9月に入会しましたがコロナ禍のため歓迎会は行われず、年が明けた1月に歓迎会をしていただいたら3月に「さようなら」となってしまいました。歓迎会と送別会の間の短さはギネスブッククラスだと思います。今回、ご縁あって日立港RCに加入させていただきました。

勉強不足なところがたくさんありますのでご指導いただきながら、地域のことに貢献できればと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。



米山奨学金の交付

鈴木崇久会長から銭さんに7月分米山奨学金を交付しました。



**本日のプログラム 第2回クラブ協議会
委員会事業計画発表 I**

鈴木崇久会長

会員組織委員会

島田洋次 委員長



1.活動方針

2023-2024 年度 RI テーマは「世界に希望を生み出そう」です。また第2820 地区ガバナーは、今年度の地区スローガンとして「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」を掲げています。鈴木崇久会長はこれら方針の実践をクラブ運営方針とし、クラブ組織の

強化と安定、会員増強に関して（脱会防止・女性会員と若い会員増強の強化）、青少年（茨城キリスト教学園インターアクトクラブ、茨城県北ローターアクトクラブ、長期交換派遣生）への積極的支援を掲げています。会員同士が互いを認め、尊重できる例会、情報集会、家族参加型親睦例会、ゴルフなど会員共通の趣味特技を生かし、多くの会員が参加できるような親睦イベントを企画して、クラブ組織の強化と安定を図りたいと思います。

2.事業計画

- 1) RI テーマ・地区目標に則り、奉仕活動の実践と数値目標の達成を図る。
- 2) 会員数の増加を図ると同時に脱会防止に努める。
- 3) 茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブ、茨城県北ローターアクトクラブ、長期交換派遣生への支援と交流を図る。
- 4) 「ロータリー賞」獲得に向け、その必須項目を実践する。

会員増強委員会

勝山起一 委員長



1.活動方針

ロータリークラブの更なる活性化のため会員増強は、常に必須条件であります。クラブの精神に共感を覚える地域の方々を増やし会員維持・増強につなげて参ります。また、全会員に増強の意義を理解して頂き会員一人ひとりの協力のもと活動して参ります。このことを基準に『純増2名』を目標に、委員相互の連携と全会員の協力により目標達成に努力します。

2.事業計画

- 1) クラブ全会委員の知人等に見込みある人材をリストアップして名簿の作成をします。作成後、適任な会員と共に入会の勧誘に努めます。
- 2) 会員増強は永遠のテーマであり、各会員がクラブの未来を考え各自が増強委員であるという認識を持ってもらい、年度を超えて継続的に増強に努めるよう啓蒙します。
- 3) 例会での会員勧誘の情報発信、地域在住の会員を中心に友人、知人へのクラブのアピールに努めます。
- 4) 入会案内パンフレット、ホームページの適宜更新を実施してクラブの認知度を高めて参ります。

クラブ管理運営委員会

古川英希 委員長

1.活動方針

ロータリーは会員相互の親睦と奉仕活動が車の



両輪です。本年度の RI テーマは「CREATE HOPE in the WORLD」「世界に希望を生み出そう」を掲げ、平和への努力・メンタルヘルスへのケ

ア・ポリオ根絶を重点事項としました。そして、当地区の大久保博之ガバナーは地区スローガンに「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」を掲げ、ロータリーの奉仕重点分野の一つ地域経済の発展、地域の魅力向上を図る方針です。当クラブでも、鈴木嵩崇久会長の掲げたクラブ目標の達成のため、RI テーマ、地区目標に則り、奉仕活動の実践を図りながら、組織的の改革について、クラブ中期戦略計画でクラブの強化と活性化を実践すべく、当委員会を構成する4委員会（出席会場・親睦活動・会報雑誌・プログラム）が相互、連携推進していくことを活動方針といたします。

2.事業計画

1. クラブ管理運営委員会会議を開催して4つの委員会と具体的に連携を図りながら活動します。
2. 『例会』、『年間プログラム（各種行事）』については新型コロナウイルスの感染症上の扱いが本年、5月より『5類』になったことを踏まえて、対面での実施を基本とし、『年間プログラム(各種行事)』もコロナ禍以前の活動に戻ることを目標にし、会員相互の親睦を図り、会員が『例会、各種行事(親睦、奉仕活動)』に参加することが楽しみとなるよう各委員会と連携・協力していきます。
3. 例会その他の機会にロータリーの各情報（クラブの活動・地区及びRI）が確実に伝わるよう、他の委員会や役員に働きかけます。また当クラブの活動実績を地区ホームページの「クラブだより」や茨城新聞の「ロータリー情報館」などに確実に発信できるように働きかけます。さらに JWAY などのマスコミにも情報を提供し公共イメージの向上に働きかけていきたいと思ひます。

出席・会場委員会

五未美奈 委員長



1.活動方針

クラブ例会に於ける秩序を保ち、SAA 活動の基本でもある、「楽しい例会、出席率の維持・向上と品位ある会場創り」に努めます。

2.事業計画

(1) SAA

- ① プログラム委員会や親睦活動委員会、奉仕プロ

ジェクト委員会など、関係委員会と事前打ち合わせをしてスムーズで充実した例会となるように努めます。

- ② 例会時の席については、毎回同じ席にならないように、ひたち郷土かるたを活用して会員相互の交流を図ります。
- ③ 訪問ビジターには 3 分程度のスピーチをお願いし、相互理解と親睦を深めます。
- ④ 外部卓話については、講師の要望を伺い適切な卓話時間の確保と準備を行います。
- ⑤ 例会食事に関しては、無駄が出ないように、例会開始 2 時間前までの「欠席の通知」にご協力をお願いします。

(2) 出席

- ① 例会出欠の事前確認を行いますので、会員のご協力をお願いします。
- ② ハイブリッド方式 (ZOOM) 出席の積極的な活用、会議環境改善に努めます。
- ③ 「私と RC」「卓話」は、会員の義務と認識して頂き、原則として年一回実施してもらえようプログラム委員会と連携します。当委員会はそれが確実に実行されるようフォローしますので、皆様のご協力をお願いします。
- ④ 情報集会は、親睦委員会と連携して開催します。例会だけでは不足がちな会員同士の情報交換・親睦、そして若手会員とベテラン会員の融和を図ります。昼の例会に時間の都合で欠席の多い会員を考え、夜の例会も実施します。
- ⑤ クラブ表彰規定に基づき、年度出席率 100%の奉仕活動精励会員と「クラブ貢献賞」を表彰します。

(3) にこにこ BOX

例会場受付に募金箱を設置し、目標金額達成に向け会員にご芳志をお願いします。「誕生日」「結婚記念日」「卓話」「私と RC」「嬉しい出来事」等メッセージを添えてお願いします。

親睦活動委員会 宮田秀昇 委員長



1.活動方針

ロータリーライフを支える「親睦」と「奉仕」を念頭に置いて、クラブ運営方針の「会員相互の親睦と助け合いの精神を深める」ことを目的に、活気溢れる結束力ある委員会活動を目指して参ります。

1) 奉仕の心を育む、会員相互の理解と友情を深める活動を目指します。

- 2) 親睦の輪を会員家族にまで拡大させます。
- 3) 各委員会と連携し、外部卓話講師など積極的に受入れ、ロータリー活動の理解とロータリーアンとしての見識向上に努めます。
- 4) 趣味などを通じて会員、家族、ビジター相互の親睦を深める効果的な場を提供します。

2. 事業計画

1) 例会運営

- ・来訪ロータリアンと外部卓話講師などの外来者を歓迎し、例会で紹介します。
- ・会員の結婚及び誕生を祝し、月初めの例会で記念品を贈呈します。
- ・会員が少しでも多くの例会に参加できるように夜間例会を開催します。

2) 情報集会

例会だけでは不足がちな会員相互の理解と親睦の機会を補うため情報集会を開催します。

3) 家族親睦会の開催

家族親睦会を開催することとし、家族参加呼びかけに努め、その盛会を期するとともに奨学生、IAC にも参加を促します。

プログラム委員会 古川英希 委員長

1.活動方針

当委員会は例会における卓話、「私と RC」、各委員会の奉仕プロジェクト・委員会活動、地区および分区行事等を全会員に周知することにより、各委員会と密接な関係にあります。ここ 3 年間は新型コロナ感染症により、あらゆる分野の活動が積極的にできない状況でしたが、今年度はコロナ禍以前と同様、もしくはそれ以上の活力あふれるクラブづくりを目標とし、プログラムの具体的計画立案に、各委員会そして会員の皆様に連携協力していただき、充実したプログラムの実施を目標にしたいと思います。

2.事業計画

- 1) プログラムの計画立案に当たっては、RI・地区・分区の年間行事、各員会の奉仕プロジェクト、委員会活動、親睦行事、情報集会等について年間活動のバランスを考慮し行います。
- 2) 会員卓話は、会員企業の情報や職業観、個人の趣味、人生観など自由なテーマでお話いただき会員を知り理解するとともにお互いに信頼し合える雰囲気醸成していくことを目的とします。(卓話目安時間：25 分間)

3)「私と RC」は会員の理解、絆に繋がる手段として定着してきました。本年度も継続していききたいと思っております。会員自身の近況報告や趣味など身近に感じたことを気楽に話していただきたいと思っております。(「私と RC」目安時間：6 分間)

4)会員卓話・「私と RC」担当者が都合が悪くなった場合は、後の方と調整するか、プログラム委員会に相談願います。

3. 年間の例会回数は 46 回（職場見学 1 泊例会は含まない）です。項目別は次の通りです。

- 1) クラブ協議会 10 回
- 2) 通常例会 27 回（夜間例会 2 回を含む）、テーマ卓話・出前卓話 6 回、会員卓話は 20 回（うち一言卓話 2 回）、外部卓話 3 回（米山奨学生、IAC 等）「私と RC」は 19 回を予定しています。
- 3)家族懇親例会 3 回（日立港まつり花火鑑賞例会、クリスマスパーティー家族懇親会、観桜会家族懇親例会）その他、日帰り家族親睦会、11 月予定。
- 4)特別例会 6 回（ガバナー公式訪問、地域ボランティア・優良従業員表彰、新年例会、IM・地区新年会、職場見学 1 泊例会、最終例会）
- 5)例会とは別に理事会 13 回、情報集会 2 回を予定しています。

会報雑誌委員会

山口憲生 委員長



1.活動方針

今年度 RI テーマ「世界に希望を生み出そう」、地区スローガン「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を」を踏まえ、「クラブ会報」で情報の記録・共有を行います。

また、当委員会の活動を通じてクラブ活動の活性化に貢献します。更に、会長方針を踏まえ、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」等の公式地域雑誌の内容について会員の関心・共感を喚起すべく紹介に努めます。

2. 事業計画

- 1) 会報は、事務局と連携し、原則として毎週例会日（木曜日）に発行します。奉仕活動、各種行事、家族懇親会等のクラブ活動状況や話題が会員及びご家族にタイムリーに伝わるように努めます。会報用紙は A3 版二つ折り、裏表両面で 4 ページを原則とします。但し、掲載 内容が多い場合は増ページも検討します。会報校正は、会報作成ノウハウの伝達・蓄積を図りながら会報・雑誌委員

会委員が輪番（3 ヶ月単位）で行います。各委員会・委員は、活動状況等の原稿作成（例会発表後の提出含む）にご協力の程、宜しくお願い致します。

- 2) クラブ例会で定期的に「ロータリーの友」や「ガバナー月信」の記事内容の紹介に努めます。
- 3) また、編集後記はコラム欄「コラムみかの（仮称）」と衣替えし会報発行毎に編集委員や会員の投稿で対応します。
- 4)「ロータリーの友」にクラブ事業記事を投稿し、記事を通じてクラブ活動の PR と活性化に努めます。

職業奉仕委員会

桑名智行 委員長



1.活動方針

職業奉仕はロータリーの基本概念をなす奉仕活動であり、また、2023-24 年度第 2820 地区の具体的目標は「メンタルヘルスの推進」[会員企業に役立ててもらおう実践例の紹介]となっています。また、自己の職業を通して少しでも地域社会に貢献できるロータリアンになるため「四つのテスト」を常に意識して自己の道德水準を高めるとともに、奉仕活動をしていきます。

2.事業計画

- 1) 月初め例会で「四つのテスト」を掲げて、唱和し奉仕の精神の一層の理解を深めます。
- 2) 会員が自己の職業に誇りを持ち、お互いの職業の理解を深めるため、自らの職業について「卓話」「私と RC」等の時間を利用し紹介していただきたいと思っております。
- 3) 10 月に、会員会社の模範社員に対し「優良従業員表彰」を行います。
- 4) 同時期に、地域内で職業を通じてボランティア活動を行っている方を対象に「地域ボランティア表彰」を行います。
- 5) 他の職業を理解し視野を広めると共に意識の向上を目的とし「職場見学」を実施します。
- 6) 奉仕プロジェクト委員会を中心に、他の関係する委員会と連携協力し、クラブとして効果的プロジェクトの推進にあたります。
- 7) 会員に役立つメンタルヘルス情報の発信を実施いたします。

社会奉仕委員会

菅原光雄 委員長

1. 活動方針



ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することにあります。地域に住む人々の生活の向上を目指し、公共のために役立つ活動となります。一方で奉仕活動を行う事で、自分自身を高め、地域社会におけるロータリークラブの公共イメージ向上を図ります。

今年度の RI テーマ「CREATE HOPE in the WORLD」「世界に希望を生み出そう」、第 2820 地区スローガン「町を磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」に則り、社会奉仕委活動を推進します。

2. 事業計画

- 1) 茨城ガイドブック「見て覧 (ミテラン)」のコンテツ選定を行います。
- 2) 「平和な社会作り」を目指し、「覚せい剤等薬物乱用防止街頭キャンペーン」並びに「募金活動」を関連する委員会と共に大みか祭りに合わせて実施し、地域社会に薬物防止を呼びかけます。
- 3) 「公共イメージと認知度の向上」を目指し、関連する委員会及び地域住民の方々と協同で住み良い町づくりに努めます。(久慈浜・水木海岸清掃活動等)
- 4) 特別養護老人ホーム成華園をインターアクト委員会と共に訪問し交流します。
- 5) 自然災害地域等への支援に協力します。
- 6) 「地域への貢献」として、市内で開催されるイベント等に積極的に参加協力します。
- 7) その他、RI の重点事項を踏まえ、社会奉仕委員会として必要と認めた奉仕活動を適宜検討し、関連委員と連携して推進します。

3. 予算

予算については、250,000 円を計上しています。
閉会点鐘 鈴木崇久会長

今週の会場の花

“ピンク色ガーベラ” 花言葉：感謝



その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 日立港まつり花火鑑賞例会 (家族親睦会)

7月30日(日) 久慈サンピア日立

◆ 大久保博之ガバナー公式訪問

8月3日(木) 12:30~ 歓迎例会

今後のスケジュールのご案内

7月27日(木) 12:30~ 美かの

「第4回クラブ協議会 公式訪問事前訪問」

7月30日(日) 久慈サンピア日立

「花火鑑賞例会(家族親睦会)」

8月3日(木) 12:30~ 美かの

「第5回クラブ協議会 大久保ガバナー公式訪問」

8月10日(木) 12:30~ 美かの

「会員卓話 山口憲生さん」

「私と RC 小泉浩一さん」

編集後記

▼今号は各委員会事業計画発表の本文記事だが、例会ではそれ以外の話題が出たので簡単に記録する。▼照沼新幹事は少々遅れてこわばった顔で出席。幹事報告の後でその理由を述べた。▼今日、自宅戸外ですごい衝突音。出てみると、近くの交差点で信号無視の重大事故。一方の車はガードレールに乗り上げ横転、運転手が助けを求めている。居合わせた男性に救助を任せ 119 番。動転して事故ですか火事ですかの問いに消防士の息子の母ですと名乗りつつ何とか通報。あとで息子から「母さんよく頑張ったね。」と。▼三方下り坂の危険な交差点。皆さんもよくよく注意を、という訴え。▼次に、奨学生・銭さんがあいさつで、最近のショックは、芸能人の自殺事件。中国でもそれがあつたとか。命をもっと大切に、と心の問題の提起。▼これを受けて小生、会報委員会の計画発表の中で、今期 RI 会長方針にメンタルヘルスが掲げられたのは同会長の弟さんの突然の自殺がきっかけと、「ロータリーの友」今月号の記事にあることを紹介。▼これらテーマはあまり明るいものではないが、これも例会の大事な在り方の一つではないか。(のり)

発行：日立港ロータリークラブ (翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

山口憲生 鋤柄純忠 桑名智行

笹尾 光 中野紀子 (事務局)

URL : <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail : info@hitachi-ko-rc.com